

## デジタルキッズカードゲーム市場で圧倒的人気 No.1 タイトル 『スーパードラゴンボールヒーローズ』から誕生した オリジナルストーリーのプロモーションアニメ 7月1日(日) 配信開始!

株式会社バンダイ(代表取締役社長:川口勝、本社:東京都台東区)は、大人気作品「ドラゴンボール」を題材としたデジタルキッズカードゲームのタイトル『スーパードラゴンボールヒーローズ』(1人プレイ1回100円・税8%込 ※1回につき1枚必ずカードがでます)内で展開中のオリジナルストーリー「監獄惑星編」のプロモーションとして、アニメの製作を行いました。『スーパードラゴンボールヒーローズ』は、2010年のサービス開始以来、カードの累計出荷枚数は6億枚以上とデジタルキッズカードゲーム市場で売上No.1を維持し、現在バンダイのドラゴンボール関連商品でも売上No.1を誇るなど圧倒的な支持を得ています。

2018年7月1日(日)にイオンレイクタウン kaze(埼玉県越谷市)で実施する『スーパードラゴンボールヒーローズ』の公式大会「ユニバースツアー2018」スペシャルステージでの上映を皮切りに、公式サイトや全国の量販店、百貨店・量販店の玩具売場、およびアミューズメント施設に設置した筐体「バンダイデータスポット」等で本作品の配信を行います。



▲メインビジュアル

本作品は、地上波テレビで放送したテレビアニメ作品と同様に、「ドラゴンボール」の権利元である株式会社集英社(代表取締役社長 堀内丸恵、本社:東京都千代田区)監修の下、地上波テレビや映画のアニメーション制作を担う東映アニメーション株式会社(代表取締役社長 高木勝裕、本社:東京都中野区)が制作を行います。テレビシリーズのアニメスタッフが再集結し、おなじみの豪華声優陣によるアフレコも実施しました。『ドラゴンボールヒーローズ』シリーズから派生したオリジナルストーリーがアニメ化されるのは、本作品が初となります。

『ドラゴンボールヒーローズ』シリーズは、今後も作品や商品の世界観と連動した商品やサービスを創出していきます。



▲プロモーションアニメ シーン一例

### ■「監獄惑星編」プロモーションアニメ

配信日時 : 2018年7月1日(日)13時頃を予定  
 作品時間 : 約9分(「監獄惑星編」として複数話の放映を予定 公開時期は不定期)  
 配信場所 : 『スーパードラゴンボールヒーローズ』プロモーションアニメ公式サイト  
 ([http://www.carddass.com/dbh/sdbh/prison\\_planet/](http://www.carddass.com/dbh/sdbh/prison_planet/)) 他

※バンダイデータスポットでの配信は7月7日(土)頃を予定

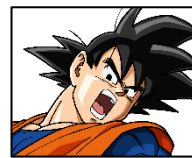
### 【「監獄惑星編」プロモーションアニメ ストーリー】

修業をするために、悟空・ベジータの元に再び未来からやってきたトランクス。しかしトランクスはこつぜん姿を消してしまう。

突如現れた謎の男“フュー”曰く、宇宙と宇宙の狭間、誰も知らない場所にある謎の施設“監獄惑星”に閉じ込められてしまったと言うのだ。

脱出のために「ドラゴンボール」を探す一同を待ち受けていたのは果てしない超絶バトル！

悟空達はトランクスを救い出し、監獄惑星を脱出することはできるのか……。



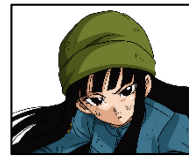
孫悟空



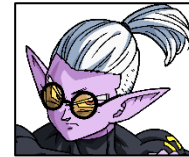
ベジータ



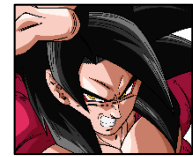
トランクス: 未来



マイ



フュー



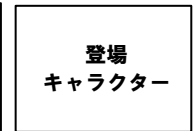
孫悟空: ゼノ



クウラ



悪のサイヤ人



## 『スーパードラゴンボールヒーローズ』とは

筐体に 100 円を投入すると払い出される専用カードを使用して、筐体でゲームを楽しむことができる「デジタルキッズカードゲーム」の人気タイトルです。

大人気 IP「ドラゴンボール」を題材に 2010 年 11 月に「ドラゴンボールヒーローズ」の稼働を開始し、現在までにカードの累計出荷枚数は 6 億枚を突破。別売りの IC カードの累計登録枚数は 270 万枚以上です。

カードを筐体のフラットパネル上に配置するとキャラクターが瞬時に画面上に現れ、最大 7 枚のカードを画面上で動かしたりこすったりしてバトルゲームを楽しめるという遊びと、自分の分身(アバター)を作成し、画面内の「ドラゴンボール」の世界に自分を登場させて人気のキャラクターたちと一緒にゲーム内で戦うことができる仕様が人気を博しています。2016 年 11 月に新筐体にて稼働した「スーパードラゴンボールヒーローズ」はデジタルキッズカード市場で、サービス開始時から現在まで売上 No.1 を維持しており、メインターゲットに設定している小学校中学年～高学年に留まらず、親子 2 世代で楽しんでいただくなど、今もなお新たなファンを生み出し続けています。



『スーパードラゴンボールヒーローズ』公式サイト：<http://www.carddass.com/dbh/>

株式会社バンダイ公式サイト：<http://www.bandai.co.jp>

※本資料に記載されている情報は 2018 年 6 月 28 日現在のものです。